

教育目標

高く、豊かに、たくましく

豊かな人間づくりを基調とし、
個性を伸ばす教育を行うとともに、
どんな苦労をも乗り越えてたくましく前進し、
真に社会に役立つ人材を育成する。



創立の精神

雲雀丘学園の創立の精神は「孝道」を根本義としています。孝道を人間の根本義と考え、社会のために尽くす精神を最も尊重し、よりよい社会、国家を生み出すべく、心を素直に持ち、すべてに感謝の念を捧げ、健康な体力とたくましい実践力を持つ強い人間を創ることを念願としています。

初代理事長 鳥井 信治郎（サントリー創業者）

やってみなはれ 精神

雲雀丘学園小学校では、「子どもを指導するならば、まず大人がお手本を示さなければいけない」と考えています。我々教員が率先して挨拶や正しい言葉づかい、整理整頓を実践します。また、人に対する思いやりや感謝の気持ちを常に大切にしており、子どもたちに学校生活のルールやマナーが自然と身につく環境を整えています。規範となりつつも、自主性は育てる。それが、本校の生活指導の考え方です。



本校は、孝道の理念に加え、未来を生きる子どもたちに自分の道を自分で切り開く力を身につけてほしいと考えています。そのためには、「考動(考えて行動する)」ができる子どもたちを学校と家庭が一丸となって育む姿勢を持ち続けることを決意しました。大切なお子様の6年間の成長を私たちと一緒に楽しみませんか。

雲雀丘学園小学校 校長 井口 光児



児童・保護者・教員でつくる「ひばりファミリー」の魅力が詰まったパンフレットに仕上りました。ここには載せられない今の学校の様子は、ホームページのブログ（ひばりっこブログなど）やInstagramで日々更新しています。こちらもご覧いただき、雲雀丘を感じてください。

雲雀丘学園小学校 副校長 今井 徹



「〇〇先生、いっしょにあそぼ！」昼休みに教員室の扉越しに子どもの声。「今、行くね！」休み時間も子どもに寄り添う教師。この距離感が、雲雀丘らしさの一つです。一緒に遊ぶなかで、授業では見られない「その子らしさ」を見つけることができるのですよ。

雲雀丘学園小学校 教頭 神吉 清視



学校法人 雲雀丘学園

雲雀丘学園小学校

HIBARIGAOKA GAKUEN ELEMENTARY SCHOOL



今日から ひばりっ子！

雲雀丘学園小学校は、子どもが自ら学ぼうとする意欲、

人と協働して創り上げる力、未来の変化に立ち向かう心と身体を、

教員と保護者が一丸となって育てていきます。



「なかまと、育つ」 つながり

雲雀丘学園小学校は、私立小学校の中でも屈指の児童数を誇る学校。

たくさんのクラスメイト、面倒見のいい上級生、やさしくて面白い先生が待っています。

高学年

クラスメイトとのきずな

「みんなで仲良く」の下級生から、「みんなで助け合い」にかわっていく上級生。学年があがると、友だちの表情を読みとり、行動に移すようになります。クラスメイトと協力し、助け合いながら成長していきます。



CHECK!



全校児童の数 860人!

1クラス36名で4クラス編成。全校児童数860名あまりの規模は私立小学校では全国トップクラスです。そんな中、学年の垣根を越えて遊んだりお話ししたりするのも雲雀丘ならではの姿です。友だち100人できるかな？もっとできますよ！

きょうだい学級のきずな

整理整頓を手伝ったり、一緒に遊んだりして下級生との絆を深めます。誰かに言われたわけではなく、下級生のときの経験から、上級生になると自然と同じように行動する上級生。上級生にとってペアの下級生は、可愛い可愛い弟・妹です。

きょうだい学級のきずな

下級生にとってペアの上級生は、とても頼りになる存在です。一緒に遊んだり、上級生のかっこいい姿を見たりして、「自分もいつかこんな上級生になりたい！」と憧れながら成長していきます。

低学年

クラスメイトのきずな

休み時間は、クラスの友だちだけに限らず、他クラスの友だちや先生を誘って、遊んでいます。たくさんの友だちと関わりながら、素直な心と優しい心を育んでいきます。

先生とのきずな

休み時間に一緒に遊んだり、日常の授業を一緒につくりたりする中で信頼関係が育まれます。また、教科担任制などによって、子どもたちは日々たくさんの教員と関わります。信頼できる大人が周りにたくさんいることで、子どもたちは伸び伸びと過ごすことができるのです。

きょうだい学級

春の徒步遠足や毎週の全校集会で異学年交流をしています。上級生は自分が見本となってお世話をし、下級生は安心感をもって学校生活を送る中で、思いやる心を育み、互いに成長し合える活動です。

「なかまとつくる」 たいけん

仲間と協力し、何かを成し遂げるという経験は
人間力を育むことにつながります。

お互いに助け合ったり、
時にはリーダーシップを発揮したりして、
コミュニケーション力や相手を想う心を育みます。



運動会

走競技は、1~4年生は徒競走、高学年ではリレーをします。力いっぱい走る姿にたくさんの声援と拍手が送られます。また、何度も練習を繰り返し、学年全員でつくり上げる演技(ダンス)は1年生のかわいらしかったものが、高学年になるにつれてかっこ良く成長していきます。



ひばりティー

年に数回、土曜日の午前中に希望者をつのって、学校全体を使ってかくれんぼをしたり、ゲストを招いてみんなでダンスをしたりしています。子ども・保護者・教員が一丸となって楽しい時間をつくります。ぜひ参加してみてくださいね。



総合発表会(展示)

総合発表会では、講堂で各クラスの舞台発表、体育館で児童一人ひとりが平面作品と立体作品を1点ずつ製作し展示をしています。体育館の窓を使ったステンドグラスはとても綺麗です。ぜひ見に来てくださいね。



総合発表会(音楽)

2年生と5年生が音楽発表を行います。2年生は鍵盤ハーモニカやリコーダー・打楽器を使った合奏と合唱、5年生はたくさんの楽器を使った器楽合奏と学年での合同合唱など、楽しみながら完成度の高い演奏を目指して取り組みます。



総合発表会(劇)

一人ひとりが主役♪劇の練習は、短い時間の中で、セリフをしっかりと覚え、観客席に声が聞こえるように、どんな動きをしたらかっこよく見えるかを考えながら、クラス全員で心を合わせて取り組みます。本番は、子どもたちは緊張しながらも、元気いっぱい楽しく、練習の成果を発揮します。そして何よりも「自分らしく」表現する姿は、1番キラキラしています。



「ながまとたのしくチャレンジ！」 体験プログラム

ここからだききたえる！

臨海学舎

5年生が竹野浜で1km遠泳に挑戦。足のつかない海での平泳ぎなので、子どもたちにも緊張が走ります。仲間と励まし合い、恐怖心に打ち勝って浜に戻ってきたときの感動と達成感が子どもたちの自信となります。



もっと自分の世界を広げる！ グローバル研修

丸一日、英語で過ごします！ネイティブの先生と、1クラス10名程度の少人数で遊びや会話のやりとり、プレゼンテーションの準備などをする中で楽しんで英語に触れることができます。たくさん挑戦して、「できた！」を経験できるので、英語で表現する自信もできます。1年生から体験でき、年間を通して10時間のプログラムが用意されています。



チャレンジをサポート!
やってみなはれ塾



学校という安心・安全な環境で、学童保育だけでなくスポーツや文化活動など豊富な種類のプログラムを実施。放課後も仲間と楽しく、一人ひとりのやってみたい！を実現します。

行き先を企画してみよう！ 修学旅行



長崎県と熊本県を訪れます。総合的な学習の時間では、興味のある場所を自分で調べ、同じ目的地の仲間とグループを組んで行程を考えます。情報を集めて整理し、話し合いながら計画を立てることで、主体的に学び、対話的に考えを深めることができます。

リアルな文化や言語にふれ
る
ニュージーランド研修



ニュージーランド・タウランガにある姉妹校「Omokoroa No.1 School」で研修を実施。10日間のホームステイをしながらホストファミリーの子どもと一緒に小学校に通います。異文化体験によって視野が広がる貴重な体験学習です。

みんなで声を合わせよう！ 1万人の第九



「歓喜の歌」のソプラノパートをドイツ語で歌い上げます。佐渡裕さんの指揮のもと、1万人の歌声が大阪城ホールいっぱいに響き渡り、忘れられない感動が生まれます。



上手に滑れるかな？ スキー学校



4年生が鉢伏高原で2泊3日のスキー合宿をします。経験別に少人数の班に分かれてインストラクターから丁寧に教わります。初めてスキーを体験する子どもも、自然いっぱいの雪山を滑れるようになります。

里山の自然にふれて学ぼう ひばりの里



1・2年生はいろいろな遊びや生き物さがし、4年生では生き物の観察をします。3年生では田植えからお米の収穫、脱穀まで行い、最後はおにぎりを作って食べます。今年の収穫量はなんと24キロ！ 色んなことが学べる自然の教室です。



「もっとやってみたくなる」 まなび

子どもが自分から「学びたい！」と思えるような、
楽しくてワクワクする授業づくりを心がけています。

谷内 直子【国語科主任】

国語は読む書く話す聞くの言葉の学習です。適切に言葉を使って対話することができれば、世界は広がっていきます。さまざまな言葉の学習を通して、語彙の量を増やし語彙の質を高めて、理解力・読解力・深い思考力・表現力へとつなげていくことを目標としています。

安田 裕香【社会科主任】

社会科の魅力は「知らないことを知ること」。学べば学ぶほど「どうして？なぜ？」という疑問が生まれ、たくさんの答えが出てきます。一つのことについてもさまざまな見方があるので、それについてクラスで考え話し合い、そして自分の考えも変化していく。子どもも先生もわくわくする、それが雲雀丘の社会科です！

伊藤 優香子【算数科主任】

「やったー！次の授業は算数！」こんな声がたくさん聞こえてくることを目指しています。クラスの友だちと一緒に課題を解決できたとき、説明が伝わったとき、「もっとやってみたい！」「算数って面白い！」という気持ちになります。習ってきたことを駆使して問題を解いたり、公式を自分でつくり出したり、子どもたちの「なぜ？」を大事に授業をしています。

ティモシー・リッケンバッカー

We try to create an atmosphere where students can feel comfortable and enjoy English classes. By giving the students various opportunities to speak and express themselves, they in turn gain the confidence to ask questions and to challenge themselves further to find new ways to use English as a medium of communication.

森下 真伊【英語科主任】

「それ、英語で言ってみたい！」子どもたちのそんな想いを後押しできるような場面をたくさんつくりています。子どもたちの中での人気は、「なりきり英会話！」海外にいる気分でカフェ店員になったり、アイスクリーム屋さんになったり、時にお医者さんになったりと、英語を楽しんでいます。難しい表現にも挑戦し、達成感を味わうことで、中学校以降の学習にも意欲的に取り組めるよう後押ししています。

池川 直彦【理科主任】

たくさんの観察、実験を通して自然のきまりを見つけていきます。授業では、どんな実験をすればきまりを見つけられるのかを考えていきます。うまくいかないところは友だちと話し合ったり、もう一度試してみたりして追究していきます。友だちと考えを深める中で、考える力や伝える力を養っていくよう授業をしています。

楽しく学べる環境

ひばりMAP



制服紹介

「ひばりらしい」品のあるデザイン。
新しい通学スタイルへ移行が進んでいます。



ジャケット
(男女共通)

2025年度より
ボタンの付け替え可能な
デザインに!



図書館



音楽室



運動場



50mプール



体育館



ベル広場



中学年図工室



学園記念講堂



体育ホール



音楽室(低学年棟)



プレイパーク

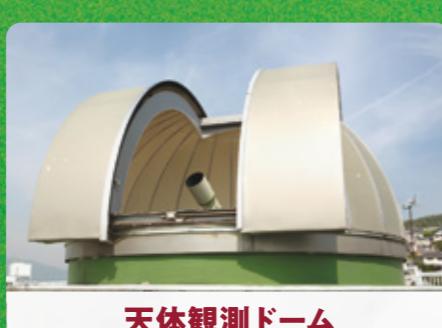


毎日ケータリングも注文できます!

パン売場



実際に走っていた蒸気機関車!



天体観測ドーム



様々な学習スタイルに対応!

NEW!
ひばりBASE



セキュリティも安心!

登下校メールシステム

児童が正門や専用通路を通過すると、登下校時刻を保護者にメールでお知らせする「登下校メールシステム」を採用しています（希望者のみ）。

あんしんグーパス

OSAKA PiTaPaの「ジュニア・キッズカード」を購入すると、児童が駅の改札機を通過した際に、保護者へお知らせメールが届くシステムが利用できます。

イベントたくさん!

年間行事

※2027年度実施予定

入学式



修学旅行



山の学舎



子どもマラソン大会



4月

- 入学式
- 前期始業式
- 歓迎朝会

5月

- 徒步遠足
きょうだい学級
- 修学旅行
6年生
- グローバル研修
2-3年生
- 運動会

6月

- プール開き

7月

- 臨海学舎
5年生
- 夏期講習
6年生

8月

- 観望会
- 夏期講習
6年生
- ニュージーランド研修

9月

- ひばりっこ
フェスティバル
- 観望会
- 前期終業式

10月

- 親孝行の日
- 後期始業式
- 総合発表会
- 山の学舎
3年生
- グローバル研修
4-6年生

11月

- 湖の学舎
2年生
- 親子共同クリーン作戦
- グローバル研修
1年生

12月

- PTAリユースフェスタ
- 親子共同クリーン作戦
- グローバル研修
1年生

1月

- 書き初め展
- スキー学校
4年生
- グローバル研修
3-5・6年生

2月

- 子どもマラソン大会
- 卒業式
- 修了式

3月

ひばりっここの日常



1年生の一日

登校



7:45~8:25

午前授業



9:00~12:25

ひばりタイム



13:10~13:30

掃除・終礼

みんなで学校を掃除。
みんなで協力すると
あつという間!



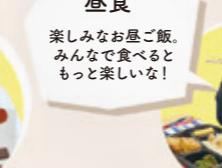
14:15~14:45

ひばりタイム



8:45~9:00

昼食



12:25~12:45

午後授業



13:30~14:15

自由遊び(~16:00)



やってみなはれ塾

14:45~

雲雀丘学園小学校の孝道 みんなの親孝行

創立記念日である10月1日を「親孝行の日」と定めています。日頃はなかなか伝えられない家族への感謝の気持ちを、児童一人ひとりが考えて表現。家族の深い愛情について改めて考える機会になっています。

1年生

メッセージビデオと手紙で 伝えるありがとう

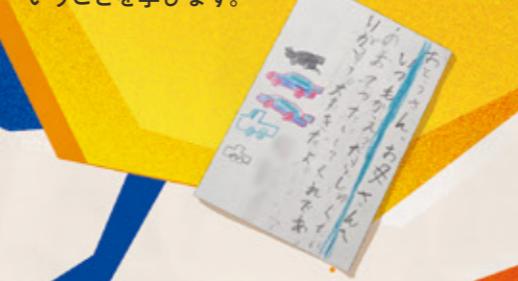
オリジナルの道徳教材「がっこうのお誕生日」を読み、親孝行について考えます。創立の精神を知り、おうちの人を大切に思う気持ちやありがとうの気持ちを自分なりの言葉で精一杯、伝えます。



はがきとお手伝いで伝える ありがとう

おうちの人への日頃の感謝の気持ちをはがきに書き、自分で住所も書いて、親孝行の日に届くように家に送ります。おうちの人の喜ぶ顔を見て、小さなことでも感謝し、その気持ちを素直に伝えることの大切さや、誰かのために行動することを学びます。

2年生



3年生

お花で伝えるありがとう

ジニア、ペチュニア、ベンタスの中からお気に入りの花を選び、国語の学習と関連づけて花言葉や育て方などを調べます。親孝行の日に向けて一人一鉢ずつ花の苗から育て、気持ちを花に託して贈ります。毎日お水をあげ、大切に育てた花には愛情がたっぷりつまっています。



4年生

アルバムと手紙で 伝えるありがとう

伝えたい気持ちとこれからのがんばりたいことを手紙に書き、今の自分を表す一枚の写真を貼った手作りのアルバムを贈ります。振り返って見たとき懐かしく思い、当時の気持ちや決意が蘇るアルバムは、未来へつながる特別な贈り物です。



5年生

マグネットで伝える ありがとう

5年生から始まる家庭科の学習と関連付けて、「マグネット+マスコット=マグコット」を作成。おうちの人の喜ぶ顔を想像しながら、一針一針丁寧に縫い上げます。綺麗にラッピングし、手紙を添えたマグコットは、日頃なかなか伝えられない感謝の気持ちがこもったプレゼントです。



6年生

メッセージ動画で 伝えるありがとう

家族に感謝を伝えることは、成長とともに照れくさくなるものです。普段は素直に言えない気持ちをメッセージ動画にして伝えます。動画の構成を考えたり字幕やBGMをつけたりするなど、高学年らしくクオリティの高い動画を贈ります。



